【事務事業調書】

事務事業名	公共下水道事業特別会計繰出金			予算科目コード	会計－款－項－目－事業 001-08-04-02-0003-01-01
担当部課	建設産業部　上下水道課	担　当	業務管理担当	事業の分類	既存事業
		係　長	加藤輝夫		

■事務事業の概要

		何をどのような方法で実施します（実施しました）か？	どのような成果が現れます（現れました）か？
計画	H22事後評価	下水道施設の早急な整備と下水道事業経営の安定化という2つの面を充足させるため、必要となる経費を一般会計から繰り出しました。（建設事業費の財源として起こした地方債の元金及び利子の返済や職員給与費等に充当しました）	下水道施設整備の促進や経営の安定化が図られます。
	H24事前評価	下水道施設の早急な整備と下水道事業経営の安定化という2つの面を充足させるため、必要となる経費を精査して一般会計から繰り出します。（建設事業費の財源として起こした地方債の元金及び利子の返済や職員給与費等に充当します）	
実績			

■活動指標

指　標	目　標　値	達　成　値	特　記　事　項
平成24年度末整備率 （うち宝積寺処理区）	55.9% (244.7ha)		全体整備率（平成22年度末）　283.7ha（計画面積：495.0ha）　57.3% うち宝積寺処理区　226.7ha（計画面積：438.0ha）　51.8% 全体整備率（平成23年度末見込）　286.7ha（計画面積：495.0ha）　57.9% うち宝積寺処理区　229.7ha（計画面積：438.0ha）　52.4% ※仁井田処理区（57.0ha）については、平成20年度で整備完了

■事業費（計画）　【単位：千円】

	細　節	金　額	積　算　根　拠
1	下水道管理費	137,500	総予算額628，247千円から国庫支出金等356,150千円を差引いた残額を繰り出し、各項目に充当する。
2	下水道建設費	237,550	
3	公債費	251,197	
4	予備費	2,000	
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		628,247	

■事業費（実績）　【単位：円】

	細　節	金　額	特　記　事　項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		0	

■事業経費

		計　画　【千円】	実　績　【円】	特　記　事　項
予算	当初予算額	628,247		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決算	決算額			
財源	国庫支出金	109,750		汚水：73,150千円＋雨水：36,600千円
	県支出金	0		
	地方債	103,910		汚水：69,190千円＋雨水：34,720千円
	受益者負担金	5,529		
	その他の特定財源	136,961		
	計	356,150		
	差引（一般財源）	272,097		